

## 第 11 回議会報告会 報告書

地域名	伊佐地区		
年月日	平成 26 年 11 月 4 日 (火)	会場名	坂本公民館
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 10 分
参加数	男 12 人	女 2 人	合計 14 人
班 長	西村禮治	司会者	西村禮治
報告者	寺田耕司	書記	全員
班員名	西村禮治、勝地貞一、寺田耕司、吉井 稔		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	①幼保一元化はどうか。子ども会への影響は。雪のときの送迎はどうするのか。	①八鹿・高柳幼稚園は平成 27 年度で廃止。私立保育園 3 園が認定こども園に向け新增設中。伊佐も認定こども園に移行予定だが、平成 28 年度以後か。PTA 等で説明会開催を要望されたらどうか。子ども会は地区での取り組みで対象外。坂本区は徒歩通学である。	
意見交換会での質疑	①右岸道路は上小田橋経由で国道 312 号に出るが、多くの車が市道坂本線を通行する。路面（舗装）が劣化し改修が必要である。右岸道路へ出る際の危険箇所にミラーを設置してほしい。 ②医師招聘のため医師資格者を管理者に選任すべき。但馬で豊岡・八鹿病院と 2 つの総合病院がある。1 つにしたらどうか。 ③病院報道を心配している。命を預ける所で安全安心の拠点。不安のないようにしてほしい。 ④県に 80 歳以上の方の住宅改修補助金制度があり、介護サービス等の補助制度を合わせると 100 万円近い支給となる。養父市も取り組むべきである。 ⑤政務活動費が問題になっているが、養父市はどうなっているのか。	①国・県道の整備は進み、市道整備の遅れが各所にある。 地元から要望書を出してほしい（議員認識のため同文で議長にも提出を）。 ②現管理者は医師である。国や県は人口 20 万人に総合病院は 1 カ所という考え方。豊岡 1 カ所では市民理解が得られないと思う。 ③改革は当然だが、管理者と現場の意思の疎通に問題がある。病院議会も取り組んでいる（新聞報道等も説明）。 ④養父市も住宅改修制度を設けているが、県の制度については調査し文書回答する。 ⑤事前に計画書を提出し、終了後は 2 種類の報告書を提出している。年間 6 万円で 1 円でも領収書を添付する。だれでも閲覧できるし、次回の議会だよりでも説明する。	
その他	なし	なし	
備考（今後の改善点等）			
なし			

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 26 年 11 月 14 日

報告者     2 班     班長     西村 禮治    

